



12

令和7年12月15日 発行

第79巻 第12号

岡山市北区桑田町15番28号

一般社団法人岡山県労働基準協会

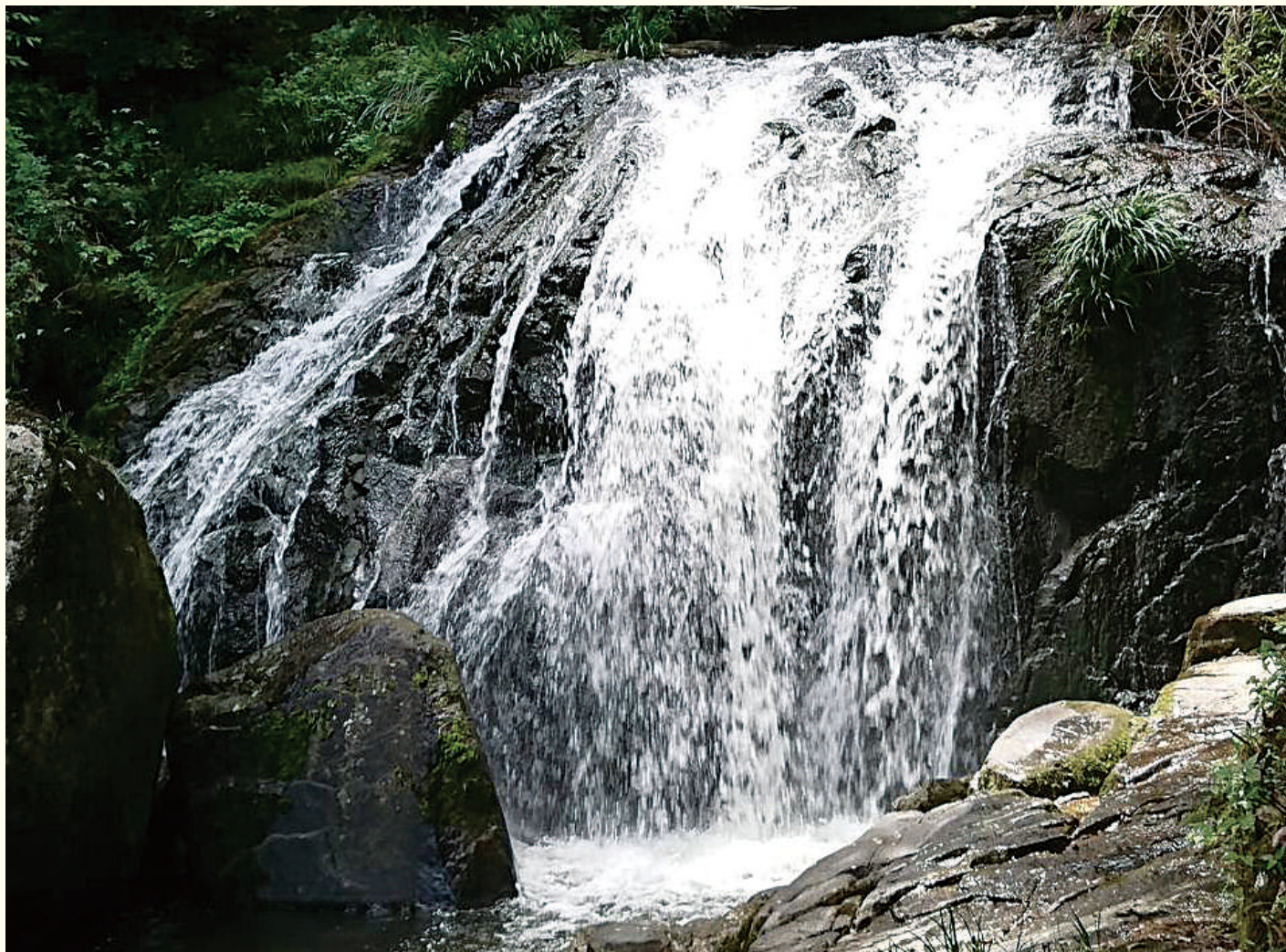
編集兼 (電話 (086) 225-3571)

発行人

岡田 康浩

1部 50円 1年 600円

(購読料は会費に含む)

ホームページ <https://www.olsa.or.jp>

鳴滝(加賀郡吉備中央町) (写真提供: 公益社団法人岡山県観光連盟)



目

次

Dec.

2025

行政の動き

岡山労働局から緊急のお知らせ! 死亡災害が増加しています… 5
12月は「職場のハラスメント撲滅月間」です! …… 7
長時間労働が疑われる事業場に対する令和6年度の…10
監督指導結果
津山労働監督署特別活動レポート ……12
プラチナくるみん、くるみん、えるばしの認定企業が…14
増えています!

令和7年度岡山地方産業安全衛生大会を開催しました… 2
岡山地区プレス協議会の事業場視察見学会を行いました… 4
令和7年度労務管理講習会のご案内 …… 8
和気地区プレス機械金属災害防止協議会合同研修会開催報告…11
第36回備北地区ゼロ災運動研究集会を開催しました …… 13

悠々自適 ……15
労働災害-統計- ……16

協会より

地域企業の魅力ある職場づくりに貢献します

令和
7年度**岡山地方産業安全衛生大会 開催！**

令和7年度岡山地方産業安全衛生大会が、11月4日（火）岡山コンベンションセンター・ママカリフォーラムにて、県内各地の事業者や安全衛生担当者など約350名の参加者を迎え、盛大に開催されました。主催は岡山県労働基準協会、建設業・陸上貨物運送事業・港湾貨物運送事業・林業木材製造業の各労働災害防止協会岡山（県）支部、岡山産業保健総合支援センター、岡山県T H P推進協議会、共催は岡山労働局、各労働基準監督署です。

本大会は昭和26年の第1回大会開催以来、県内の安全衛生関係の主要行事として毎年実施されています。

開会式では、労働災害により尊い命を失われた方々に黙とうを捧げた後、主催者・共催者によるあいさつ、来賓の岡山県知事による祝辞に続き、岡山労働局長表彰式が行われ、地域の安全衛生に顕著な貢献のあった4事業場および3名の個人に、優良賞・奨励賞・功績賞・安全衛生推進賞が授与されました。また、陸上貨物運送事業労働災害防止協会岡山県支部の原田和充支部長による大会宣言が宣誓され、その場で採択されました。

講演では、岡山労働局労働基準部の貞宗恵治健康安全課長より「最近の労働安全衛生行政から」と題し、労働災



開会あいさつ：荒木会長



開会あいさつ：森實岡山労働局長

害の現状や行政の最新動向について解説がありました。続いて、岡山県+SAFE（プラスセーフ）協議会による特別報告「あぶない！靴・床面・動線から転倒リスクをズバリ物申す！」では、スーパーマーケット等のバックヤードで多発する転倒災害の実態と対策が紹介されました。

特別講演では、協栄金属工業(株)の小山久紀代表取締役社長より「どん底からの会社再建」～過疎地域の雇用を守り、働く人を大切にする職場づくり～と題し、過疎地域での雇用維持と職場改革の実践例が語られました。経営危機からのV字回復を果たした経験をもとに、「人を大切にする経営」への転換、障害者雇用やメンタルヘルス対策、作業環境改善など、社員のモチベーション向上と離職率低下につながった具体的な取り組みが紹介され、社員の多様性を尊重し、働きがいのある職場づくりを目指す姿勢が多く参加者に感銘を与えました。

本大会を通じて、産業現場における安全衛生の最新課題と実践的な対策が共有されました。今後も関係者が一丸となり、「安全で安心な職場環境」の実現に向けて取り組みが進むことを期待します。



岡山県+SAFE協議会



特別講演：小山氏

令和7年度 岡山労働局長表彰受賞者

○優良賞

地域の中で、安全衛生に関する水準が特に優秀で他の模範であると認められる事業場に対する表彰

(安全確保対策)

● 荒川化学工業株式会社 水島工場 (倉敷市松江4丁目1番1号)

○奨励賞

地域の中で、安全衛生に関する水準が優秀で改善のための取組が他の模範であると認められる事業場に対する表彰

(健康確保対策)

● 人形峠原子力産業株式会社 (苫田郡鏡野町上齋原1539-1)

(安全確保対策)

● 山陽総業株式会社 (赤磐市黒本37番地)

● 丸五シーエス工業株式会社 (高梁市有漢町上有漢8297-1)

○功績賞

地域の中で、長年にわたり事業者団体等の役員、学識経験者等であって、地域、団体又は関係事業場の安全衛生水準の向上発展に多大な貢献をした個人に対する表彰

● 田端 雅弘(たばた まさひろ) (岡山県地域治療と仕事の両立支援推進チーム構成員)

● 赤田 博文(あかだ ひろふみ) (一般社団法人岡山県トラック協会備中支部 笠岡分会長
一般社団法人岡山県トラック協会 副会長／中国トラック協会 理事)

○安全衛生推進賞

地域の中で、長年にわたり安全衛生関係の業務に従事し、地域又は関係事業場の安全衛生水準の向上に顕著な功績のあった個人に対する表彰

● 末吉 雅夫(すえよし まさお) (岡山地域産業保健センター コーディネーター)

(順不同、敬称略)

優良事業場見学研修会を実施しました

岡山地区プレス災害防止協議会

岡山地区プレス災害防止協議会では、11月27日（木）、協栄金属工業株式会社（鳥根県雲南市掛合町掛合1865）にて、事業場見学研修会を開催しました。

同社は、1972（昭和47）年の創業以来、精密薄物板金加工を中心に、厨房機器、農業機械、医療・介護機器、建設機械など、多種の金属製品を手掛け、受注から設計、加工、組立、検査、出荷までを一貫して自社で行う体制を確立しており、約4,000坪の広大な敷地には6つの工場と複合事務棟が整備されています。120台を超える大型機械を備え、山陰地方最大級の生産設備と、長年培われた高度な技術力を背景に、顧客の多様なニーズに応えながら、安全かつ高品質な製品づくりに取り組まれています。

また、同社は「過疎地の雇用を守る」という創業理念のもと、地域社会への貢献にも力を入れています。社員教育やOJT、外部研修を積極的に実施し、社員一人ひとりの声を大切にしながら、社内改善活動を推進している点も大きな特徴です。



当日は、小山久紀代表取締役社長より「令和7年度岡山地方産業安全衛生大会」での特別講演内容を踏まえ、安全管理や災害防止への取り組み、地域雇用の維持、人を大切にする経営についてご講話いただきました。小山社長のリーダーシップのもと、全労働者の理解と納得の上で、工場内のレイアウトをできる限り工程の流れに沿ったものへと大胆に変更し、作業効率の確保とあわせて安全レベルを飛躍的に向上させ、労災防止に高い成果をあげておられる事例などが紹介されました。参加者の中には、以前の講演をきっかけに今回の見学会に参加された方もおり、改めて同社の経営姿勢や安全への取り組みに深い感銘を受ける機会となりました。

多くの方々にご参加いただき、非常に有意義な見学研修会となりました。今後もこのような機会を通じて、企業の安全意識向上と地域社会の発展に寄与してまいります。



岡山労働局から緊急のお知らせ！

死亡災害が増加しています**死亡災害は前年同時期の 1.5 倍！****休業 4 日以上之死傷災害は高止まり！**

令和 7 年 10 月末時点における岡山県内の死亡者数は 15 人で、前年同期比 1.5 倍もの尊い命が労働災害によって失われています。また死傷災害（休業 4 日以上）は 1,767 件で、3 年連続して高止まりしています。

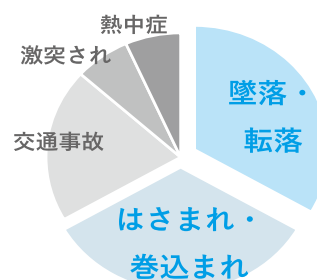
仕事中に命を落とすということは絶対にあってはならないことです。

労使が一体となり、職場における労働災害防止の推進及び強化を図るとともに、一人ひとりが「安全第一」の精神を強く持ってくださいますようお願いいたします。

**Point ①【従来型の死亡災害が増えています！】**

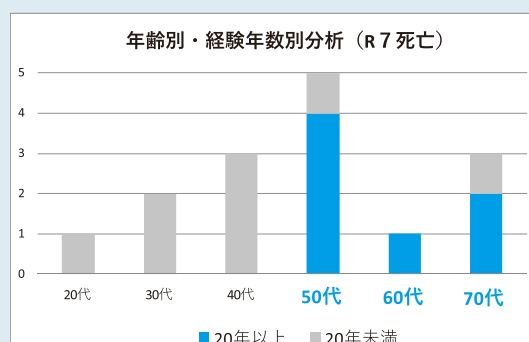
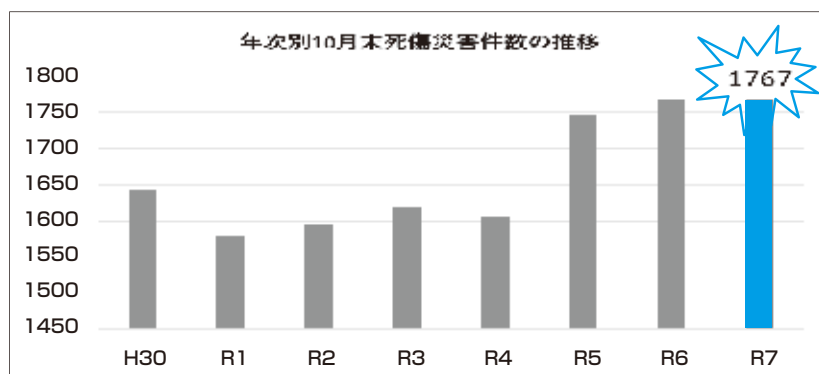
☞ 墜落・転落 5 人
(前年比+3 人)

☞ はさまれ・巻込まれ 5 人
(前年比+4 人)

**Point ②【ベテラン高年齢労働者が多く被災しています！】**

令和 7 年は経験年数 20 年以上の 50 代以上の高年齢労働者の死亡災害が全体の半数を占めています。

労働災害防止のためには、高年齢労働者が安全で安心して働きやすい職場環境を整えることが急務です。

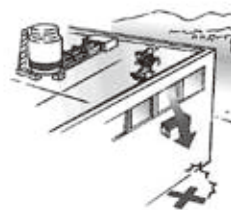
**Point ③【死傷災害は 3 年連続の高止まり！】**

令和 7 年 10 月末の死傷災害件数を過去 7 年間の同月比でみると、3 年連続で高止まりしています。

【令和7年の死亡災害事例】**① 墜落・転落災害〈建設業〉**

年齢：50歳代 経験期間：約30年

ビル屋上の防水工事で、前日の雨の水たまりをドライワイパーで流した後、後退しながら乾拭きしていたところ、パラペットに足を引っ掛け転落した。

**② 墜落・転落災害〈道路貨物運送業〉**

年齢：40歳代 経験期間：約10年

大型トレーラーの運転手がシート掛け作業中、トレーラー後部の荷台の端からバランスを崩して約3.6m墜落した。

**③ はさまれ・巻込まれ災害〈機械器具製造業〉**

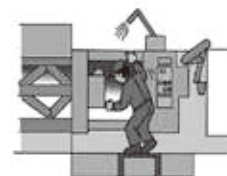
年齢：50歳代 経験期間：約30年

回転式研磨機の蓋をしないまま金属部品を研磨作業中、蓋を止める突起物に服が巻き込まれた。

**④ はさまれ・巻込まれ災害〈金属製品製造業〉**

年齢：60歳代 経験期間：約30年

鋳造機が異物で止まったので、緊急停止ボタンを押し、機械の中に入って異物除去中、機械が動き出しはさまれた。



(イラストはイメージです)

皆さまへのお願い

墜落・転落は死亡に直結し、機械に挟まれ巻込まれると少なくとも後遺症が残ります。

事業者の皆さま ☞ **「まさか」**は起こります。安全管理はコストではなく**命への投資**です。

作業者の皆さま ☞ **事故は一瞬、後悔（痛み）は一生続きます！**

年末年始や年度末はイレギュラーな作業が発生しやすい時期です。いつもと違う作業を行う前は経験者や責任者の指示を仰ぐなど、**「立ち止まり、確認」**を意識し、**災害ゼロ**を目指しましょう。

12月は職場のハラスメント撲滅月間です！

厚生労働省では、12月を「**職場のハラスメント撲滅月間**」と定め、ハラスメントのない職場づくりを推進するため、集中的な広報・啓発活動を実施します。

また、令和7年6月に改正法が成立し、今後すべての事業主に**カスタマーハラスメント及び就活セクハラ防止措置が新たに義務化**される予定です。

ハラスメント対策の総合情報サイト「**あかるい職場応援団**」には、研修資料、企業の取組事例等、企業におけるハラスメント防止対策を進めるうえで参考になる情報が掲載されているのでご活用ください。



ハラスメント裁判事例、他社の取組など
ハラスメント対策の総合情報サイト

あかるい職場応援団



相談・問合せ先

岡山労働局 雇用環境・均等室 電話086-225-2017

今年度から
無料

令和7年度

労務管理講習会

主催：岡山県労働基準協会 後援：岡山労働局・各労働基準監督署

2/5 (木) 笠岡

伝わる力で防ぐ
職場のヒューマンエラー

講師 稲田 尚久 氏 (いなっち先生)
岡山コミュニケーション研修講演企画 代表

会場／笠岡市民会館
(笠岡市六番町1-10)

2/9 (月) 倉敷

会社求められる
ハラスメント対策

講師 押野 リか 氏
社会保険労務士
押野労務サポートオフィス 代表

会場／JFEスチール(株)広江クラブ
(倉敷市広江4-1-1)

2/12 (木) 玉野

報連相だけじゃ足りない！本当に
伝わる職場のコミュニケーション術

講師 稲田 尚久 氏 (いなっち先生)
岡山コミュニケーション研修講演企画 代表

会場／玉野市総合保健福祉センター
(玉野市奥玉1-18-5)

2/13 (金) 新見

最低賃金引上げへの対策と実務
～ムリなくできる賃金制度見直しと
生産性向上の取り組み～

講師 今井 千尋 氏
社会保険労務士／なのはな労務管理事務所

会場／まなび広場にいき
(新見市新見123-2)

2/25 (水) 和気

伝わる力で防ぐ
職場のヒューマンエラー

講師 稲田 尚久 氏 (いなっち先生)
岡山コミュニケーション研修講演企画 代表

会場／岡山セラミックスセンター
(備前市西片上1406-18)

2/27 (金) 津山 [サテライト]

最低賃金引上げへの対策と実務
～ムリなくできる賃金制度見直しと
生産性向上の取り組み～

講師 今井 千尋 氏
社会保険労務士／なのはな労務管理事務所

会場／北部教習所
(津山市神戸574-10)

2/27 (金) 岡山

最低賃金引上げへの対策と実務
～ムリなくできる賃金制度見直しと
生産性向上の取り組み～

講師 今井 千尋 氏
社会保険労務士／なのはな労務管理事務所

会場／岡山県労働基準協会
(岡山市北区桑田町15-28)

<プログラム>

第1部

労働基準監督署の指導

13:30～

第2部

特別講演

15:00～16:30

★各会場のテーマを
ご参照ください。

- 上記のほか関係機関による広報を実施する場合があります。
- 会場により一部の時間割を変更する場合があります。

当協会では、例年各支部において開催している労務管理講習会をご案内のとおり計画いたしました。受講を希望される場合は、**当協会ホームページ**または下記の受講申込書に必要事項をご記入のうえ、各支部までFAX送信してください。受付完了後、受講票をお送りいたします。

ご都合のよい日程・テーマでご受講くださいますようご案内申し上げます。

参加
無料

《様式》 労務管理講習会（2月 日 会場）受講申込書 *7010

※受付	(フリガナ) 氏 名	※受付	(フリガナ) 氏 名
	()		()
	()		()
	()		()
(フリガナ) 事業所名	()		
事業所 所在地	〒 ー 都道府県 市郡 区		
ご担当者 職 氏 名	(ご連絡先) TEL ー ー		
受講票送付先	FAX ー ー		
※いずれかに ご記入ください	メール		

※申込書に記入された氏名等の個人情報は、当協会が責任をもって保管・管理し、本講習会の的確な実施のためにのみ使用します。

当協会ホームページまたはFAXにてお申込みください

一般社団法人 岡山県労働基準協会

TEL 086-282-6532 FAX 086-282-6506

岡山県労働基準協会

検索



岡山支部 TEL 086-221-2160 FAX 086-227-1047
倉敷支部 TEL 086-422-6230 FAX 086-426-6521
玉野支部 TEL 0863-21-2349 FAX 0863-21-3334
児島支部 TEL 086-473-1811 FAX 086-473-1870

津山支部 TEL 0868-32-8677 FAX 0868-32-8644
笠岡支部 TEL 0865-63-3718 FAX 0865-63-3735
和気支部 TEL 0869-92-0876 FAX 0869-92-0899
新見支部 TEL 0867-72-0338 FAX 0867-72-0317

長時間労働が疑われる事業場に対する 令和6年度の監督指導結果を公表します

岡山労働局では、このたび、令和6年度に、長時間労働が疑われる事業場に対して労働基準監督署が実施した、監督指導の結果を取りまとめましたので公表します。

この監督指導は、各種情報から時間外・休日労働時間数が1か月当たり80時間を超えていると考えられる事業場や、長時間にわたる過重な労働による過労死等に係る労災請求が行われた事業場等を対象としています。

対象となった334事業場のうち、137事業場（41％）で違法な時間外労働を確認したため、是正・改善に向けた指導を行いました。なお、このうち実際に1か月当たり80時間を超える時間外・休日労働が認められた事業場は、71事業場（違法な時間外労働があったもののうち51.8％）でした。

厚生労働省では、今後も長時間労働の是正に向けた取組を積極的に行うとともに、11月の「過重労働解消キャンペーン」期間中に重点的な監督指導を行います。

監督指導結果のポイント

（令和6年4月～令和7年3月）

- | | |
|--|-----------------------------|
| （1）監督指導の実施事業場： | 334 事業場 |
| （2）労働基準関係法令違反があった事業場 | 281 事業場（84.1％） |
| 〔（1）のうち、法令違反があり、是正勧告書を交付した事業場〕 | |
| （3）主な違反内容 | |
| ①違法な時間外労働があったもの： | 137 事業場（41％） |
| うち、時間外・休日労働の実績が最も長い労働者の時間数が | |
| 月80時間を超えるもの： | 71 事業場（51.8％） |
| うち、月100時間を超えるもの： | 42 事業場（30.7％） |
| うち、月150時間を超えるもの： | 7 事業場（5.1％）（最長182時間） |
| うち、月200時間を超えるもの： | 0 事業場（0.0％） |
| ②賃金不払残業があったもの： | 24 事業場（7.2％） |
| ③過重労働による健康障害防止措置が未実施のもの： | 70 事業場（21％） |
| （4）主な健康障害防止に係る指導の状況〔（1）のうち、健康障害防止のため指導票を交付した事業場〕 | |
| ①過重労働による健康障害防止措置が | |
| 不十分なため改善を指導したもの： | 147 事業場（44％） |
| ②労働時間の把握が不適正なため指導したもの： | 40 事業場（12％） |

和気地区プレス・機械金属災害防止協議会活動報告

東備地区（備前市・赤磐市・和気町）のプレス機械及び金属加工機械設置事業所を会員とする和気地区プレス・機械金属災害防止協議会は、（一社）岡山県労働基準協会和気支部との共催により11月20日（木）岡山セラミックスセンター（備前市西片上）において、労働災害防止の推進を目的に合同研修会を開催しました。

杉本協議会会長（NTN株式会社岡山製作所安全・環境管理課課長）の開会挨拶によりはじまり、続いて和気労働基準監督署の森岡署長が、最近の労働災害件数は憂慮すべき状況にあり、労働災害防止対策の徹底をお願いしたいと述べられました。特に、転倒災害による事故が多発していることから、転倒リスクを軽減させる環境づくりや健康づくりについて、監督・安衛課の丸山氏から詳しく説明および指導をしていただきました。

また、特別講演として「『安全管理の盲点』～なぜ？真面目に管理していたはずなのに！こんなはずではなかった！！」と題し、元倉敷労働基準監督署長の山本正晴氏よりご講演いただきました。様々な災害事例を用いて、安全管理の見落としや問題点を、ひとつひとつ丁寧に解説いただき、改善方法や対策、危険予知やリスクアセスメントの必要性について、わかりやすく説明いただきました。最後に、培った経験や知識を言葉にして共有していくことの大切さに触れ、過去の災害・事故から学び、災害防止対策の見直しを図ることの重要性を語られ、参加者は熱心に耳を傾けていました。

合同研修会は、災害ゼロへの意識を高め、各職場での災害対策、安全衛生活動の推進に資する充実した研修会となりました。



安全衛生相談のご利用を！

一般社団法人岡山県労働基準協会

岡山県下の労働災害が増加しています。労働災害を防止するためや労働者の健康確保を行うために事業者に対して、労働安全衛生法では種々の定めがなされています。

- 安全管理者・衛生管理者等の選任は必要か？
- 労働安全衛生法では、どのような業務に資格が必要なのか？
- 安全衛生教育をどうすればよいのか？
- 定期自主検査は、どのような機械設備について義務付けられているのか？
- 化学物質に対する労働安全衛生法上の義務がどうなっているのか？
- 労働基準監督署へ提出書類の書き方は？
- 長時間労働による健康障害の防止は？

など、職場の安全と健康に関する疑問・質問・悩みをお持ちの方が多くおられると思います。これらの相談をお受けします。

お気軽にご利用ください。

相談窓口

毎週火曜日と木曜日10時から16時
（12時から13時を除く）

電話 (086) 225-4538

（この相談事業は、岡山県労働基準協会が中央労働災害防止協会の委託を受けて行っているものです。）

津山労働基準監督署 特別活動レポート

一日労働基準監督署長による 「岡山県最低賃金」の周知・広報活動を実施しました



右から 福元美穂 選手、内田好美 選手、中野琴音 選手

令和7年11月28日、津山労働基準監督署（署長 笠原聖司）では、一般社団法人岡山湯郷belleの福元美穂 選手、内田好美 選手、中野琴音 選手を一日労働基準監督署長及び岡山県最低賃金PR大使に任命し、岡山県最低賃金の周知・広報活動を実施していただきました。

この取組みは本年12月1日に発効される新・岡山県最低賃金（時間額1047円）を広く県民に周知するためのもので、「一日労働基準監督署長」の任命及び活動は県下では初の取組みとなりました。

当日は辞令交付式の後、ポスター貼りやイオンモール津山での啓発活動を行っていただきました。



岡山湯郷belle Ver.のPRポスターと一日監督署長の3選手



イオンモール津山での啓発活動の様子

津山労働基準監督署では今後も岡山労働局、県内の労働基準監督署やハローワークなど関係機関と連携して岡山県最低賃金の更なる周知と啓発に取り組むこととしています。

岡山湯郷belle Ver.の岡山県最低賃金PRチラシは岡山労働局のHP上からダウンロード可能です。



第36回備北地区ゼロ災運動研究集会を開催



新見支部では11月27日(木)に備北地区ゼロ災運動研究集会を高梁総合文化会館にて開催いたしました。年末年始無災害運動実施にむけて、毎年この時期に開催しており、今回で36回となります。支部管内事業場(新見市・高梁市・吉備中央町(旧賀陽町))60名の安全衛生担当者が参加し、また各災防団体を来賓に迎え年末年始も引き続き事故のない安全職場づくりを目指し、気持ちを一つにしました。

藪田安全衛生委員の司会進行のもと、労働災害で亡くなられた方々を悼み黙祷をささげた後、小林安全衛生委員のゼロ災コールで開会しました。

岡崎支部長の挨拶の後、本年度応募のあった342句のゼロ災標語から選ばれた優秀標語の表彰を行いました。標語募集は今年度で8回目となり、新見支部安全

衛生委員により審査決定しました。優秀標語の新見労働基準監督署長賞は日軽形材(株)坂口弘司氏、新見支部長賞は丸五シーエス工業(株)宮脇啓太氏、安全衛生委員長賞は日軽形材(株)中川和哉氏が受賞され、各受賞者に山路新見労働基準監督署長、岡崎新見支部長、川上安全衛生委員長から各々賞状と記念品を贈呈いたしました。また、佳作には住友電工焼結合金(株)大谷恵子氏、住友電工焼結合金(株)大塚和伸氏、松陽産業(株)岡山事業所 戸村知夏氏、タキロンシーアイ(株)岡山工場 佐藤智一氏、備北粉化工業(株)大本修一氏が選ばれ川上安全衛生委員長から賞状と記念品を贈呈いたしました。

そして新見労働基準監督署 山路元博署長のご祝辞の後、新見労働基準監督署監督・安衛課 清原堅太氏より新見署における労働災害の状況についてご指導をいただきました。

特別講演では「心の健康づくりで災害ゼロに」と題して、こころの元気講演家 オフィスうたことば代表 石川達之氏を迎え、心の健康と安全をテーマにした特別講演が開催されました。石川氏の講演は、単なる知識の伝達にとどまらず、心に響く「体験」として受け止められました。労災防止のためには、作業環境の改善だけでなく、働く人一人ひとりの心の健康が重要であることを実感しました。歌と語りが融合した講演は、参加者に「安全はみんなでつくるもの」という強い印象を残しました。

最後に川上安全衛生委員長の閉会の挨拶で研究集会は盛会裏に終了いたしました。



第36回「ゼロ災」標語優秀作品

○新見労働基準監督署長賞

忘れるな ルールがある事 守る事
周囲の安全確かめて 全員参加で O 災職場

日軽形材株式会社
坂口 弘司 様

○新見支部長賞

忘れるな ルールがあること守ること
決められた規則と手順 習慣づけよう安全確認!

丸五シーエス工業株式会社
宮脇 啓太 様

○安全衛生委員長賞

気になった 自分の感覚スルーせず
向き合い取り組む 安全活動

日軽形材株式会社
中川 和哉 様

○佳作

危ないぞ 言える勇氣と聞く心

みんなで作ろう ゼロ災職場
住友電工焼結合金株式会社
大谷 恵子 様

慌ててやるより確実に 早くやるより安全に
身につけよう基本作業と安全確認

住友電工焼結合金株式会社
大塚 和伸 様

変わる環境 変わらぬ基本

みんなで作ろう安全職場
松陽産業株式会社岡山事業所
戸村 知夏 様

『何か変?』その気づきで事故防止。
些細なことから安全意識。

タキロンシーアイ株式会社岡山工場
佐藤 智一 様

安全は 急がず 焦らず 怠らず!

備北粉化工業株式会社
大本 修一 様

(敬称略)

プラチナくるみん、くるみん、えるぼしの認定企業が増えています!

岡山労働局では、令和7年4月～10月中、下記の企業を認定しました。

これにより、令和7年10月末現在、県内ではプラチナくるみん認定企業は計9社（うち、プラス認定企業1社）、くるみん認定企業は計70社（うち、プラス認定企業3社）、えるぼし認定企業は計41社となりました。

HPはこちら ➡

くるみん 

えるぼし 

●プラチナくるみん認定、くるみん認定

…「次世代育成支援対策推進法」に基づき、仕事と子育ての両立支援に積極的な企業を一定の基準により認定（くるみん認定）しています。

プラチナくるみん … より高い水準の取組を行い一定の基準を満たした場合

プラス認定 … 不妊治療と仕事との両立にも積極的に取り組み、一定の認定基準を満たした場合

プラチナくるみん



くるみん



協和ファインテック株式会社 (岡山市)

株式会社ダブルツリー
(倉敷市)

株式会社大本組
(岡山市)

株式会社アイデアス
(玉野市)

プラス認定

株式会社フジワテクノアート
(岡山市)

プラス認定

両備ホールディングス株式会社
(岡山市)

※「2016年くるみん認定」に
プラスを追加

●えるぼし認定

…「女性活躍推進法」に基づき、女性の活躍推進に関する取組状況が優良な企業を一定の基準により認定（えるぼし認定）しています。評価基準を満たす項目数に応じて、3段階の評価があります。



株式会社トヨタレンタリース岡山
(岡山市)

中央建設株式会社
(倉敷市)

株式会社フジワテクノアート
(岡山市)

株式会社重藤組
(岡山市)

問合せ先

岡山労働局 雇用環境・均等室

TEL 086-225-2017

悠々自適

岡山労働基準
監督署長
犬塚 浩司

『振り返り』

先日、還暦を迎えました。子供たちが祝いをするということを事前に聞き、赤色のちゃんちゃんこプラス頭巾だったらどうしようと戦々恐々としていましたが、今流行りのリカバリー（疲労回復）ウェアでしたのでほっと胸をなでおろしたところです。

2回目の寄稿となりますが、今回は、労働基準監督官となって初めての職場である福山労働基準監督署時代のころを少し振り返ってみました。

平成3年4月の異動初日、福山署に赴きますと、玄関前に立てかけられた

「週44時間制がスタートしました」

と書かれた大きな白看板がまず目に入ってきました。

ここで、労働時間制度の変遷について簡単に説明しますと、週48時間制が長らく続いていましたが、昭和63年度に労働基準法の改正により週40時間制の目標が設定され、段階的に所定労働時間の短縮が図られることになりました。まずは週46時間制、平成3年

度より44時間制、そして、平成9年度より、特定の業種・規模の事業場を除き週40時間制が全面適用されています。

この看板を見て、週休一日制から週休二日制への一大プロジェクトに、末端であっても携わるようになるという妙な高揚感があったことを覚えています。

平成5年度から8年度までは、労働者数規模と業種により40時間・44時間・46時間の3つの法定労働時間が混在し、複雑な労働時間制度となっていました。このため、自分なりに工夫して、各法定時間をクリアするための方法を表に整理し、いくつかのパターンの就業規則等の記載例を作成するなど、どうしたら事業者の皆さんに分かりやすく伝えることができるか、どうしたらやる気になってもらえるかについて腐心した日々でした。

現在、週休二日制を採用している事業場が大部分であり、所定労働時間の短縮というより、長時間の時間外・休日労働の削減やストレスチェックなどのメンタルヘルス対策、各ハラスメント対策、外国人労働者対策などが喫緊の課題になっています。

悠々自適な話から大幅に逸れ恐縮ですが、労働災害状況を含めた労働環境の動向について今後とも注視していきたいと考えております。

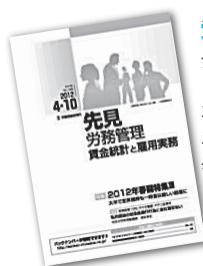
労働調査会の定期刊行誌

いち早く、労働行政関連情報を手に入れるなら、労働調査会の定期刊行誌！ご希望の方には、無料で見本誌を差し上げています。



労働安全衛生広報

発行 月2回(1日・15日)
年6回別冊付録つき
判型/頁数 B5判/64頁
年間購読
会費 税込価格 67,320円



先見労務管理

発行 月2回(10日・25日)
年6回別冊付録つき
判型/頁数 B5判/64頁
年間購読
会費 税込価格 67,320円



労働基準広報

発行 月3回(1日・11日・21日)
年6回別冊付録つき
判型/頁数 B5判/56頁
年間購読
会費 税込価格 67,320円

★お申し込みは、
最寄りの一般社団法人岡山県労働基準協会・各支部へ!!

労働調査会 関西支社 <https://www.chosakai.co.jp>

大阪市西区阿波座2丁目2-18 TEL.06-6541-3045 〒550-0011

玉原鉄工業協同組合

理事長 藤原一師

三井・三菱玉野協同組合

会長 鈴木康裕



坂本産業株式会社

代表取締役 坂本修三

〒714-0001 岡山県笠岡市走出670-1
TEL(0865) 65-0311(代)
FAX(0865) 65-0460

税理士

たけ だ やす お
武 田 育 男

〒700-0983 岡山市北区東島田町1丁目2番5号
TEL: 086-231-1227



弁護士法人

太陽綜合法律事務所

TAIYO SOGO LAW FIRM P.C.

岡山県労働基準協会顧問弁護士 (岡山弁護士会所属)
代表弁護士 近藤 弦之介 代表弁護士 藤原 健 補
〒700-0901
岡山市北区本町6番36号第一セントラルビル2階
TEL(086)224-8338(代) FAX(086)224-7555

あなたの心で運ぶハート引越便



オカケン

岡山県貨物運送株式会社

代表取締役社長 馬屋 原 章

〒700-0027 岡山市北区清心町4番31号
TEL (086)252-2111(代)
ホームページ <https://www.okaken.co.jp>

[illegible]